第 1 6 回 環 境 教 育 講 演 会 (シンポジウム)



未来をつくる 環境。化学教育

~実践的/探究的環境化学教育の推進に向けて~

環境問題の深刻化の中で、地球市民の一員として新しい未来を切り開く資質・経験・志ある科学者をいかに育てるかは、国際社会における重要なミッションです。一方、近年学校現場において、「総合的な探究の時間」「理数探究(基礎)」といった多様な科目が導入され、STEAM教育、アクティブラーニングなどを取り入れながら、新しい教育の在り方が模索されています。環境化学に関わる教育は、まさに課題発見/解決型の新しい教育を具体的に実践しやすい分野の一つです。本講演会(シンポジウム)では、学校現場を中心にこれまで実践的/探究的な環境教育活動をすでにご経験している中高教員、学会等の幅広い方々、そして高校生をお招きし、その活動内容や成果をお話し頂きます。さらに、皆様とともに本テーマについて活発な討論を展開していきたいと思います。

13:00-13:05 開会挨拶/趣意説明

奥田 知明

慶應義塾大学 教授 / 環境・安全推進委員会 環境小委員会 委員長

13:05-13:55 第一部 社会から学校現場へ

『NEDO水素分野における若手人材の育成に関する取り組み』 後藤 謙太 _{国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)}

『日本環境化学会における高校環境化学賞の目的と活動内容』

熊田 英峰

東京薬科大学 講師 / 日本環境化学会 高校環境化学賞部会 部会長

13:55-14:45 第二部 高校現場における探究・研究活動

『環境問題をテーマにした課題研究の指導について』 木内 保太郎 市川学園 市川中学校・高等学校 化学科教諭

『学校における環境化学研究の実践と工夫 ~探究から学術研究へ~ 』

小島 雄紀

広尾学園中学校・高等学校 教諭 / 環境・安全推進委員会 環境小委員会 委員

14:55-15:25 第三部 高校生による環境化学に関する研究発表

※2~3演題、高校生による発表を行います。

15:25-16:10 第四部 パネルディスカッション

『環境&化学系人材の育成に向けて』

16:10-16:15 閉会挨拶

水川 薫子

東京農工大学 講師 / 環境・安全推進委員会 環境小委員会 副委員長

※ 16:15-17:00 交流会(高校生/中高教員 × 本会環境小委員会)を予定しています。

2023年

8/9 (水)

13:00~

会場&オンライン 同時開催

(Zoomウェビナー)

※交流会は現地参加の高校生・中高教員のみとし、オンラインでは実施しません。

主催/会場

日本化学会 環境・安全推進委員会 環境小委員会 会場:日本化学会 化学会館

対象

- ・環境教育・探究・研究にご興味のある 学校関係者/中高生/大学生
- ・環境教育を事業として実践したいと考える 大学・企業・学会・研究所等の方々
- ※環境化学や教育を専門としない一般の 皆様の参加も心より歓迎しております。

参加費

無料

(希望者には資料を有料配布: 1,000円)

参加申込

https://eesympo16.peatix.com



お問い合わせ:

日本化学会 企画部 足立・河瀬

E-mail: <u>env_safe@chemistry.or.jp</u> ※中高生/中高教員お問い合わせ(広尾学園 小島)

E-mail: y-kojima@hgms.jp